

SAKURAGAOKA HIGH SCHOOL MAGAZINE

ココは、想像以上の自分と出会える場所

「やってみたい」が叶う桜丘で





1。普通科の特徴や魅力は?

A. 自分が頑張りたいことを全力で応援し合える雰囲気があります。私が所属するチャレンジクラスは勉強に力を入れていて、授業も「全員で参加している」という一体感があります。部活に情熱を注いでいる子もたくさんいます。



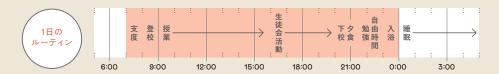
A.「楽しくなければ学校じゃない!」という桜丘の合言葉どおり、毎日学校に来ることが楽しみです。登校するとクラスメイトが「りんりんおはよう!」と笑顔で声をかけてくれることが嬉しいですし、周囲から刺激を受けて「いま"ココ"で頑張りたいこと」がたくさん見つかります。1年生の時より学校生活への熱中度が増していると感じます。

②3。どんなことが身につきますか?

A.コミュニケーション力です。色々な人と触れ合う度に新しい世界が広がってとてもワクワクします。また、中国やセネガル出身の留学生やネイティブの先生もいて、外国語で挨拶や会話する機会があります。

②②。好きな先生は?

A. 片手でリンゴを潰すパワーを持つ石黒広樹先生、「血液はラーメン」と仰る程ラーメン好きな奥居成洋先生など、私が所属する生徒会顧問の先生方はいつもパワフルで元気をいただいています。





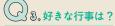
。英数科の特徴や魅力は?

A. 勉学に力を入れているため、他のコースに比べて学習量が多いです。その分、授業外でのフォローが充実していて、大学進学を見据えた模試対策など、自分の学習進度に合ったセミナーやゼミを選択し受講できることが強みです。分からない箇所は担当教科の先生に相談すると、個別に時間をとって教えていただけます。

②2。力を入れて取り組んでいることは?

A. 授業の進むスピードが速い分、復習に力を入れています。その日の授業内容を当日中に覚え

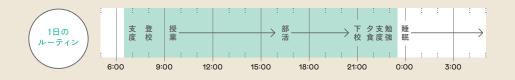
るために、放課後の自主学習を利用したり、休み時間に友達と教え合ったりします。コツコツ積み重ねていくことで、部活や行事にも同じくらい力を注ぐことができています。



A. 櫻輝祭。クラスのみんなで心を1つにして、大きな海賊船の工作物を制作しました。海で貝などの装飾品を採集したことは良い思い出です。

②②。入学のきっかけは?

A. 勉強と部活、どちらも両立できる環境に身を置きたいと思っていました。体験入学の時に先輩や先生から「桜丘は文武両道。両方とも全力で取り組める!」と聞いて入学を決めました。



SAKURAGAOKA HIGH SCHOOL 2 3 知りたい! 桜丘の4つのコース





A. 音楽科目以外は普通科のクラスと一緒に受講し、音楽科目は別に授業を受けています。専門楽器ごとの講師による個別指導の他、ソルフェージュや伴奏法など専門的な内容を学ぶことができます。同じ目標を持つ仲間と一緒に過ごせること、音楽の世界を理解し、私の夢を共に叶えようとしてくださる先生がいらっしゃることは大きなモチベーションになっています。



A. 音楽の基礎知識を身につけ、知見を深めることができます。音楽史の授業では、曲や作曲家の時代背景を知ることで、自分の演奏において表現の幅を広げることができて有意義に感じます。



追いかけ入学!

A.常に演奏のことを第1に考えて生活しています。最近はコンクールの課題曲を、平日は少なくとも3時間取り組むことを目標にして、授業が終わったらすぐ音楽館に向かい、帰宅後も練習をしています。



A.音楽家として活動することです。プロの奏でる音に近づくため、効果的で質の高い練習ができるように日々試行錯誤しています。音大への進学を目指して、受験のために実力をつけていきたいです。





。 高等部の特徴や魅力は?

A. 英語学習や企業へのインターンシップなどのプログラムをとおして、将来的に役に立つスキルをつけることができると思います。企業からのミッションに対する自分たちのアイデアを競い合う「クエストカップ」では、仲間と一丸となって全国大会出場を目指しました。

②。どんなことが身につきますか?

A. 自分の考えを言葉にして、色々な方法で表現する「プレゼンテーション」の機会が多く、人前で話す力が身につきます。様々な分野の課題に

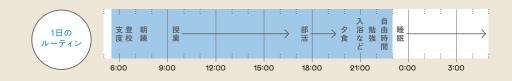
ついて考えるため、グローバルな視野を持つこと ができるようになりました。



A. 部活。テニス部はハードですが、周囲が頑張っている姿を見て、自分もより高みを目指せるように努力しています。高等部は補習が充実しているため勉強と両立がしやすく、しっかり切り替えて向き合うことができます。

② 4. 趣味や日々の楽しみを教えてください!

A. 半年前にチェスと出会い、それから毎日やるほどハマっています。色々な角度から相手の心理を考えて、最適な一手がどこにあるかを考えることがとても楽しいです。



SAKURAGAOKA HIGH SCHOOL 4 5 知りたい! 桜丘の4つのコース









桜丘高校には、悩みや喜びを共有し皆を支えてくれる、頼れる先生たちがいます。 その中でも今回は個性溢れる名物先生をピックアップ! 教育への思いや日常のエピソードについて聞いてみました。

"留学経験を活かして 英語学習をサポート"



竹之越将斗先生

□担当教科:英語(普通科)

□勤務歴:3年 □顧問:演劇部

Q1 どんな高校時代を過ごしていましたか?

A とにかく英語でコミュニケーションをとることが好き でした。英語を話すために教会や異文化交流イベ ントへ積極的に参加していました。

Q2 先生が思う、桜丘の魅力は何ですか?

A 異文化交流の機会が多くあることです。クラスの中に留学生がいたり、ニュージーランドにある姉妹校へ語学留学に行けたりと国際的な学校だと感じています。

Q3 桜丘での嬉しいエピソードを教えてください!

A 以前アメリカに住んでいた経験を活かし、海外への 留学や生活に意欲がある生徒をサポートできたこと です。また英検や大学入試など、自主的に対策講 座を開催しています。毎回生徒たちがとても興味を 示してくれて嬉しいです。

" 苦手分野を楽しく 「好き」に変える。"



上野友熙 先生

□ 担当教科: 理科(普通科·音楽科)

□勤務歴:4年

口顧問:女子硬式テニス部

Q1 どんな高校時代を過ごしていましたか?

A 中学までは勉強に対する意欲があまりない生徒でしたが、高校ではその反動でめちゃくちゃ勉強するようになりました。知らないことが多かった分、新しい知識が増えていき楽しかったです。

Q2 力を入れて取り組んでいることは何ですか?

A 日々の授業づくりです。様々な手法を凝らし、実験 やゲームなど楽しみを交えながらつくっています。 教科書の内容1つ1つに関して、生徒の反応を想像 しながら考える時間はとても充実しています。

Q3 桜丘での嬉しいエピソード

A 先生と生徒との距離の近さは桜丘独特のものだと 思います。この関係性の中で生まれる毎日の何気 ない会話や本音のやり取りは楽しく、勤めていて良 かったと実感します。

Q1 どんな高校時代を過ごしていましたか?

A イギリスやドイツなど、異国に住む同年代の子たち との文通にはまっていました。返事を待つ楽しさや 封を開けるワクワク感は、現代のSNSでのやり取 りとはまた違う喜びがありました。

Q2 先生が思う、桜丘の魅力は何ですか?

A 様々なバックグラウンドを持った、個性豊かな教師がいることです。そして愛校心溢れる、温かい人情に包まれた学校であることです。私が体調不良で学校を休んだ時、大先輩がお見舞いに駆けつけてくださったご恩は忘れられません。

Q3 受験生にメッセージをお願いします!

A 高校は人生で最も多感な青春時代を過ごす場所です。卒業後も1人で生き抜く力を培う一助となるような授業を心がけ、皆さんを全力でサポートします。

66 日々精進して生徒と 一緒に成長する?



村田 桂 先生

□担当教科:国語(英数科)

□勤務歴:5年

□顧問:学習クラブ

Q1 先生が思う、桜丘の魅力は何ですか?

A 生徒のやってみたいことや意見などに対する否定 的な考え方がほとんどない学校だと思います。恐 れずに自分のアイデアを出し、様々な場面でそれを 活かすことができます。

Q2 力を入れて取り組んでいることは何ですか?

A 毎日の睡眠や栄養摂取、軽い運動などを徹底し、 元気でいることです。常に万全の状態の自分でい て、生徒と全力で向き合うためです。

Q3 受験生にメッセージをお願いします!

A 地道な頑張りが理想の高校生活や自分の夢につながります。特に、僕の担当教科である国語は予習・復習を徹底すると、成績がグッと上がると思います。目標に向かって進む皆さんを応援します。文学や文法も、興味を持つと面白いですよ!

" 合言葉は、 毎日コツコツがコツ! "



佐藤匠真 先生

□担当教科:国語(高等部)

□勤務歴:4年

□ 顧問: サッカー部



距離は近く、信頼は深く 充実した学校生活を一緒に作り上げよう



――ふたりの関係を教えてください。

原瀬 クラス担任であり、彼が所属するダンス部の副顧問でもあります。恵とは年もそんなに離れていないので、教師と生徒の関係を越えて、弟みたいな存在です。

鈴木 僕も親しみを込めて先生のことを「わたるん」と呼んでいます。部活と勉強の 両立が大変な時も、僕らを決して見捨てず、 夜まで補習に付き合ってくれて、熱心に面 倒をみてくださいます。

原瀬 私自身が桜丘の卒業生で、当時は多くの先生方にお世話になりました。今度は自分が教師という立場で生徒に寄り添うことができたらと考えています。授業の時間外でも教えてほしいと生徒から希望があれば、桜丘には断る教師はいないと思います。もちろん勉強だけではなく、部活や行事なども、一緒に打ち込んでくれる先生ばかりです。

――鈴木さんは、桜丘でどんなことに力を 入れていますか?

鈴木 ダンス部の副キャプテンとして 頑張っています。大会が近くなると、 真剣だからこそ表現の仕方や練習方法 に対してメンバーの考えがぶつかり合ってしまうことがあります。そんな時、 間に入って話を聞き、意見を整理して 共有することで、チームの雰囲気を盛り上げられるようにしてます。

原瀬 強豪校としてのプレッシャーが

13

ある中、周囲へのフォローを率先して引き 受けてくれているおかげで、メンバーも肩 の力が抜け、ポジティブな空気に変わって いると感じます。

鈴木 悩んだ時には、先生が相談に乗ってくれたり、時には突き放して自分で考える機会を与えてくれたり。大会の際には家族みたいに、一緒に落ち込んだり、自分たち以上に喜んだり。気を許して何でも話せる存在です。

――中学生に向けて、メッセージをお願い します!

原瀬 何事もやる気になるかならないかは 本人次第だと思っています。最初の一歩を 踏み出したら、その先は全力で背中を押し ます。生徒1人ひとりに真剣に向き合い、何 かにチャレンジできるような居場所を用意 してあげたいです。

鈴木 本気で自分がしたいことができる "ガチの青春"を送りたいならぜひ桜丘に来てください!



INTERVIEW #1 先生×生徒



こだわりと自信で築く、強い絆と成長 仲間と共に困難を乗り越える



――入部理由を教えてください。

小木 私は中学からバレーに打ち込んできました。当時は決して目立つ選手ではありませんでしたが、高校ではより高いレベルを目指したいと思い入部しました。

石倉 私も中学ではバレー部に所属していましたが、そこまで力を入れていた訳ではなかったので、もっと本格的に取り組みたくて入部を決めました。

――活動の様子を教えてください。

石倉 現在は3学年合わせて10人で活動しています。日々の練習や試合では、トスを上げてスパイクを打つなど連携プレーが多いため、コミュニケーションをしっかりとって、常に仲間を思いやる気持ちをもつことを心がけています。どの大会においても東三河地区予選の突破を当たり前に、県大会で良い結果が残せるよう、コートの中に入ったら先輩後輩は関係なく、アドバイスをし合って意識を高めています。

木下 部のモットーとして「服装・礼儀・ 挨拶」を掲げ、全員が身なりを正しく保ち、 常に礼儀正しく挨拶をしっかりすることに こだわり、徹底しています。人としての成 長も見込むことができて、自分の自信につ ながっています。

――部活をやっていて良かったことは?

石倉 ずっと一緒にいる仲間と、強い絆の もと「同じ目標に向かって、同じ意識で取り

15

組むこと」ができる、この環境に身を置けてよかったです。桜丘に来たからこそ、こういう良い思いができたと感じています。

一日々、心がけていることを教えてください。

小木 キャプテンとして、誰もひとりにさせず、「皆」で頑張って困難を乗り越えたい。単に技術の上手い・下手でメンバーを区別するチームは作りたくないと思っています。そのために自分が視野を広くもち、周りの変化に気付き対応できる人になりたいです。

石倉 キャプテンの存在は大きく、学ぶことばかりです。何事も「こうしてほしい」と相手に求めるからには、まず自分が行動して示さないといけないというスポーツマンシップ、また、勝つことはもちろん重要ですが、その中で「楽しむこと」も忘れないように、と教えてもらいました。

木下 これからもその背中を追い、やるべきことをきちんとやって、バレーに限らず学校や地域から愛され応援されるチームでありたいです。

INTERVIEW #2 女子バレー部

\「挑戦したい!」が見つかる /

文武両道! 桜丘の部活動

桜丘高校は多くの生徒が部活動に所属し、 大会や催しに向けて、仲間と切磋琢磨する日々を送っています。 挨拶や礼儀などを通して、人として成長できるのもポイント。 自分の可能性を広げるきっかけになるかも!

部活動一覧

● 運動部

- サッカー

- 硬式野球

- 陸上

- 弓道

- 柔道

- ハンドボール

- 卓球

- バドミントン

- バスケットボール

- 剣道

- 硬式テニス

- 軟式野球 - 白転車

- バレーボール

- チアリーダー

- ダンス

- 日本拳法

● 文化部 - 美術

- 和太鼓

- 演劇

- 吹奏楽

- 料理

- 生物

- 地域活動

- アニメーション

- 学習クラブ

● 同好会

- FSS

● 自主活動

- 生徒会

61

部活動に参加している 生徒数は?

参加していない 597_人

> 参加している 1253_A

@2

部活動に参加している 生徒のうち各学年の割合は?

3年生 28%

40% 2年生 32%

33% 運動部 67%

文化部

Q3

運動部・文化部の

割合は?

※令和6年度調べ

集中して、自分と向き合う

「弓道部」

所属人数:1年生28名、2年生23名、3年生10名

実績:2024年度愛知県高等学校総合体育県大会1次予選出場 活動内容: 弓道場にて、ひたすら弓を引いて的に当てる練習をし ます。毎回結果を記録して悪かった所を修正したり、仲間に見て

もらい射型を確認したりして改良していきます。

近田哲平 (普通科2年·豊川市立一宮中) 安藤陽菜(普通科2年・南稜中)

こよく、雰囲気も楽しそうで自分もやっ てみたいと思ったからです。(近田) 良かったこと 上手くいかず落ち込んで しまう時に、先生や先輩が一緒に悩ん でくれたり後輩が応援してくれたり、い つも以上に頼もしさを感じることができ ます。(安藤)

入部理由 先輩方の弓を引く姿がかっ

大変だったこと 姿勢など、悪い癖が出 てしまった時にそれを直すことです。常 に自分の心と戦い、その課題と地道に向 き合い続ける必要がありました。(安藤) 今後の目標 夏のインターハイ出場・ 秋の選抜大会で勝ち上がることを目標 に日々努力します。(近田)

まず からみ **芳賀 恵** (普通科3年・東陽中)

入部理由 英語を扱う機会が少なかっ たため、高校入学を機に自分の力を伸 ばしたいと思ったからです。

良かったこと 英検の資格を取得する 際に、試験の対策ができました。先生 に何でも質問できる雰囲気で、仲間と 教え合いながら勉強しました。

大変だったこと 最初は1から英語を学 ぶことに対して抵抗感がありました。 実際には、楽しみながら覚えることが できています。

今後の目標 最近は地域のイベントに 参加し、通訳としてボランティア活動 を行いました。今後も身につけたスキ ルを活用して、人と人を繋げていきた いです。



英語力を、楽しく身につける

[ESS]

所属人数:1年生17名、2年生7名、3年生3名 実績:地域のイベントでの通訳ボランティア

活動内容:週1回集まり、英会話講師のギャビー先生から出され た課題に取り組んだり、ゲームをしたりして英語で読む・書く・聞 く・話す力を身につけます。

SAKURAGAOKA HIGH SCHOOL 16 17 文武両道! 桜丘の部活動



強い心身を、培う

「 男子ハンドボール部]

所属人数:1年生20名、2年生6名、3年生14名 実績:令和6年度愛知県高等学校ハンドボール選手権大会出場 活動内容:パス・シュートなどの基礎練習や対人練習を行なって います。ゲーム中に相手を掴んだり、ぶつかったりすることがあ

るため、体力や体幹に加えてメンタル面も鍛えられます。

部員インタビュー

丹治海斗(普通科2年·南稜中)

入部理由 中学からハンドボール部 に所属していて、桜丘は上手くて強い チームだと聞いていたのでもともと目指 していました。

良かったこと 初心者でも始めやすいことだと思います。皆仲が良く、団結力があるチームなので溶け込みやすい雰囲気です。

大変だったこと チーム競技なので、誰か1人が上手くなっても意味がありません。全員がレベルを上げていく、その意識を持つためにまずは自分が手本となるように行動しています。

今後の目標 地区予選通過はもちろん、県大会ベスト4を獲って全国を目指したいです。



和気あいあいと、楽しく作る

「料理部

所属人数:1年生16名、2年生21名、3年生6名

実績: 櫻輝祭でのカフェ運営

活動内容: 週2回調理室に集まり、班に分かれ、毎回違うメニューのご飯とデザートを作ります。完成後は美味しく食べて、後片付けも行います。

部員インタビュ

・ じまかんすけ 小嶋勘介(普通科3年・豊橋南部中)

入部理由 体験入部にてマドレーヌを 作った時、先輩が優しく教えてくださ り、ここでなら楽しく続けられそうと思 いました。

良かったこと 自分が心を込めて作った料理を、同じ班の仲間が「美味しいね」と言って食べてくれると幸せな気持ちになり、励みになります。

大変だったこと 櫻輝祭では、ケーキを 何個も作って切り分け、包装して販売 します。手間のかかる作業で苦労しま したが、予想以上の売れ行きですぐに 完売しました!

今後の目標 もっと多くの人に私たちの 料理を食べていただくような機会をつく りたいです。

部員インタビュー

かす や かっき **粕谷美月**(普通科2年・豊橋南部中)

入部理由 ハンドボールが1番好きな スポーツだからです。中学から経験が あり、高校入学後も続けたいと思いました。

良かったこと みんなで1つのボールを 扱う一体感はチーム競技しかない魅力です。パスをつないでシュートが決まったときはとても嬉しいです。

大変だったこと 試合中、1つのミスが チーム全体の士気に響いてしまうとき は辛いです。そんな時こそ声を出して、 場の雰囲気を切り替えることを心がけ ています。

今後の目標 高校総体では東三河地区 予選を1位で通過して、県大会で戦っ ていけるチームにしたいです。



息の合ったプレーで、闘う

「女子ハンドボール部]

所属人数:1年生7名、2年生15名、3年生0名

実績: 全三河高等学校ハンドボール1年生大会3位

活動内容:屋外の専用コートにて、ボールを使った基礎トレを中心 に取り組んでいます。初心者が多いですが学年問わず仲が良いこ とを活かし、声を掛け合い個人のレベルアップを図っています。

部員インタビュー

入部理由 仮入部の時、先輩方の練習を見学して、私も本気で取り組み、上手くなりたいと思ったからです。(杉原)良かったこと 部員同士、ライバルとして技術を向上させ合い成長できることです。その中で上下関係や挨拶・礼儀を学ぶこともできました。(夏目)

大変だったこと 顧問のマオ先生が考案した筋トレ、通称「マオトレ」はとてもハードです! 毎回体力の限界が来ても、諦めずに声を出しながら頑張っています。(杉原)

今後の目標 個人・団体での県大会出場です。今までの練習の成果を発揮したいです。(夏目)



皆で、技術を向上する

[バドミントン部]

所属人数:1年生21名、2年生4名、3年生14名 実績:2024年ダブルス・シングル県大会出場

活動内容:基礎打ちやノックを通して腕力やフットワークを鍛える練習や対抗戦ゲームなどを中心に、体育館で活動しています。

男女混合の部活で、皆で協力して取り組んでいます。

来年は 創立100周年 コース編成が 変わります

2025年、桜丘学園は100周年を迎えます。 この時を大きな節目とし、コース編成を一新します。 桜丘生1人ひとりの想いをより一層大切に。 皆が生き生きと輝き、その未来がより良いものとなるように。 普通科はさらにパワーアップ。英数科・高等部・音楽科は、 新たに文理コースとしてスタートします。

普通科

英数科

高等部

音楽科

普通コース

普通コースでは、個々に 応じた学習により学力を 伸ばすことはもちろん、部 活・自主活動を通して人と 関わり、何事にも精一杯 チャレンジして、人間的

な成長を目指します。

文理コース

音楽専攻

文理コースでは、難関大学進学を目指す学習プログラムや考え 続ける力を育む探究活動を重点的に実施し、社会のなかで誰か のためになり、これからの世界を担っていく人材を育みます。

文理コース内に、音楽専攻生を受け入れます。選択授業を通して、音楽科60年の実績をもとにした音楽専門の技能を伸ばすカリキュラムを用意しています。



桜丘高等学校

〒440-8516

愛知県豊橋市南牛川2丁目1-11

TEL: 0570-039-396 FAX: 0532-63-9278





2024年10月 発行

編集:CHI&ME デザイン:根津小春 写直:三浦知也

制作・発行・お問合せ:学校法人桜丘学園

http://www.sakuragaoka-gakuen.ed.jp/



本書を無断で複製・複写・転載することを禁じます。 © Sakuragaoka Gakuen 2024 Printed in Japan

編集後記

- 桜丘の魅力を知っていただけたでしょうか? 桜丘は2025年に創立100年を迎えます。これからも、生徒の笑顔・元気と共に歩んでいきたいと思います。(桜丘高等学校教員 林)
- ●生徒の皆さんが、充実した学校生活を自ら進んで創り出し、楽しむ様子が伝わってきて、こちらもワクワクさせてもらいました。時代に合わせて益々パワーアップする桜丘から目が離せません。(CHI&ME)



^{学校法人桜丘学園} **桜丘高等学校**